

# 2024 年度車載組込みシステムフォーラム (ASIF) 総会・勉強会活動報告会・講演会 議事次第

2024 年 4 月 18 日(木)

14:00～16:30 栄ガスビル5階 キングルーム

14:30～16:30 オンライン (Zoom Meeting)

## I. 総会 14:00-14:30

### 1. 開会

### 2. 総会議案

第 1 号議案:2023 年度 事業報告 (2024 総会資料 No.1)

第 2 号議案:2023 年度 収支決算 (2024 総会資料 No.2)

第 3 号議案:役員を選任 (2024 総会資料 No.3)

第 4 号議案:2024 年度 事業計画 (2024 総会資料 No.4)

第 5 号議案:2024 年度 収支予算 (2024 総会資料 No.5)

### 3. 閉会

## II. 2023 年度勉強会・ETロボコンクラブ・九州活動報告、2024 年度勉強会概要案内 14:30-15:15

2023 年度・2024 年度副会長(勉強会担当)、各勉強会担当リーダー、ETロボコンクラブリーダー

- ・ 勉強会趣旨説明
- ・ 2023 年度勉強会・ET ロボコン活動内容・ASIF九州活動内容
- ・ 2024 年度勉強会概要案内

## III. 特別講演 15:30-16:30

「標準化視点での車載組み込みソフトウェアの動向」

株式会社デンソー 技術開発推進部 国際標準渉外室 担当部長・技師

ISO TC22 SC32議長、AUTOSAR regional spokesperson Japan

後藤 正博 氏

### <講演要旨>

SDV (Software Defined Vehicle) の実現に向け、車載組み込みソフトウェア分野で様々な標準化活動が行われている。その動向を、ISO、AUTOSAR、COVESA、SOAFEE、Eclipse SDV を中心として紹介し、現在の SDV Alliance の活動状況を概説する。

### <講師略歴>

1984 年日本電装(株)(現(株)デンソー)に入社。(株)日本自動車部品総合研究所(現(株)

SOKEN)に配属され、以来車両用分散システムに関するソフトウェアの研究に従事。

2003-2008 年、2015-2020 年に DENSO Deutschland GmbH に出向し、AUTOSAR や ISO などの車載通信及びソフトウェアに関わる標準化に従事してきた。2021 年から ISO TC22 SC32 の議長、2022 年より AUTOSAR regional spokesperson Japan も務めている

以上

## 車載組込みシステムフォーラム（ASIF）2023 年度事業報告（案）

車載組込みシステムフォーラムにおいて、2023.4.1～2024.3.31 に実施した事業は次の通り。

### 1. コミュニティ作り・運営（会則第3条1号関連）

#### (1-1) 一般向けのウェブサイトの運営・保守

車載組込みシステムフォーラムのウェブサイト（<https://www.as-if.jp>）と会員向けメーリングリストを運営・保守した。ウェブサイトには、セミナーの様子等、活動状況を随時掲載した。

#### (1-2) 会員向けのウェブサイトの運営・保守

会員専用のページを作成し、セミナーで配布された資料のダウンロードを可能にした。また、会員情報管理システム及び勉強会等で使用するファイル共有システムを管理した。

### 2. 調査・情報発信（会則第3条2号関連）

#### (2-1) 勉強会活動

（ASIF 中部）

車載ソフトウェア開発に必要な、基本的な知識や最先端技術の習得・スキル向上を目的とし、年間2ラウンド、全11テーマを会員限定で開催した。

#### 【第1ラウンド】（2023年6月～8月開催）

テーマ名	リーダー企業	形式	開催回数	開催時間	開催形態または開催場所・人数
CAN/CAN FD 通信仕様	(株)アイシン	レクチャー形式	2回	15:00～17:00	オンライン ・32名
車載開発プロセス (Automotive SPICE v3.1 を活用したシステムエンジニアリング領域におけるプロセス改善)	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)	レクチャー形式	3回	17:00～19:00	オンライン ・15名
Automotive SPICE for Cybersecurity	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)	レクチャー形式・演習形式	3回	17:00～19:00	オンライン ・12名
Python を用いたディープラーニング	(株)クレスコ	レクチャー形式・演習形式	4回	18:00～20:00	オンライン ・21名
SDV<Software Defined Vehicle>	(株)アイシン、(株)豊田自動織機	輪講形式	3回	18:00～20:00	(株)豊田自動織機、オンライン ・13名

【第2ラウンド】(2023年11月～2024年2月開催)

テーマ名	リーダー企業	形式	開催回数	開催時間	開催形態・人数
MISRA-C 2012	アイシン・ソフトウェア(株)	レクチャー形式	4回	16:00～ 17:30	オンライン ・24名
モデルベース開発 (MATLAB)	(株)ヴィッツ	レクチャー形式・ 演習形式	3回	18:00～ 20:00	オンライン ・11名
車載開発プロセス (Automotive SPICE v3.1 を活用した管理 支援領域におけるプ ロセス改善)	ビジネスキュー ーブ・アン ド・パートナ ーズ(株)	レクチャー形式	2回	16:30～ 18:30	オンライン ・18名
クラシック AUTOSAR	(株)豊田自動織 機	レクチャー形式	3回	18:00～ 19:00	オンライン ・27名
車載セキュリティ (ISO 21434 概要)	ビジネスキュー ーブ・アン ド・パートナ ーズ(株)	レクチャー形式	2回	16:30～ 18:30	オンライン ・17名
クラウドで動かす AI (画像/音声認識、自 然言語処理)	(株)クレスコ	レクチャー形式・ 演習形式	3回	18:00～ 20:00	オンライン ・29名

(ASIF 九州)

【セミナー】下期中に1回開催

開催日	開催時間	場所・人数
2024. 3. 04	15:30～17:00	AISW 福岡開発 C 大会議室/オンライン (Teams) ・参加者 13 名
<p>「投影変換の基礎」 3次元物体を2次元で表現するための「投影」についてソースコードも用いて解説する 講師：アイシン・ソフトウェア(株) 星出 裕司 氏</p>		

3. セミナー企画・開催（会則第3条3号関連）

(3-1) スキルアップセミナーの開催

スキルアップセミナー（車載ソフトウェア開発初級技術者向け）を3回開催した。

第1回	2023年7月24日(月) オンライン (Zoom ウェビナー) 参加者 237 名 (内 非会員 8 名) テーマ 初心者向け「車載ネットワーク」レクチャー 書籍「車載ネットワーク」の出版背景について 講師：(株)日刊工業新聞社 岡野 晋弥 氏 第一部「LIN, CAN, CAN FD (Light) 入門」	14:00～16:30
-----	--	-------------

	<p>講師：(株)ネットワークマスタ 藤澤 行雄 氏 第二部「車載Ethernet 入門」 講師：(株)ネットワークマスタ 藤澤 行雄 氏</p>
第2回	<p>2023年7月24日(月) 14:00~16:30 会場・オンライン(栄ガスビル5F キングルーム/Zoom ウェビナー) 参加者151名(内 非会員3名) テーマ「今から始めるサイバーセキュリティ対策」 「自動車サイバーセキュリティ ～上司に説明できるようになるには～」 講師：(株)豆蔵 稲垣 修 氏 「UN-R155 が求めるサイバーセキュリティ・プロセス活動を理解する！」 講師：DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン(株) 竹森 敬祐 氏</p>
第3回	<p>2023年10月4日(水) 14:25~16:40 オンライン (Zoom ウェビナー) 参加者136名(内 非会員4名) テーマ「海外動向から潮流を読み解く」 「車載サイバーセキュリティの法規動向(2023年)とその課題」 講師：(一社)日本自動車工業会 川名 茂之 氏 「欧州自動車業界のデータドリブン革命」 講師：Hagiwara Electric Europe GmbH 西村 重樹 氏</p>

### (3-2) 応用技術セミナーの開催

応用技術セミナー(上級技術者向け)を1回実施した。

第1回	<p>2023年11月24日(金) 12:00~18:40 能登中核工業団地コミュニティ施設(石川県羽咋郡志賀町若葉台47-13) 参加者28名(内 非会員4名) テーマ 組込みソフトウェア開発に革新をもたらす生成 AI 未来技術に重要な 「GPU(NVIDIA)データセンター特別見学会と最新情報」 「生成AIに最適なGPUクラウドサービスとは？」 講師：(株)ハイレゾ 山田 岳史 氏 「IoT&amp;Edge からAI、クラウドまで」 講師：スーパーマイクロ(株) 岩佐 英敏 氏  (株)ハイレゾ GPU専用データセンター の見学</p>
-----	--

### (3-3) PRセミナーの開催

本年度実施したPRセミナーはなし。

### (3-4) 車載組込みシステムフォーラム2024

2024年1月30日(火) 10:00~16:40  
開催形態：会場(ナディアパーク3F デザインホール/Zoom ウェビナー)  
参加者：127名(内 非会員19名)  
主催：車載組込みシステムフォーラム  
共催：名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所  
後援：(一社)組込みシステム技術協会 中部支部

組込みシステム産業振興機構  
NPO 法人 TOPPERS プロジェクト  
(公社) 自動車技術会

講演タイトル	講師
「車載組込みシステムの開発の現状と ASIF の活動」	車載組込みシステムフォーラム会長 名古屋大学大学院 高田 広章 氏
「自動運転の現状と社会実装に向けての課題」	名古屋大学 二宮 芳樹 氏
「中国 EV 市場の動向と車載システムへの影響」	(株)日本総合研究所 程塚 正史 氏
「Introduction of Snapdragon Digital Chassis」	クアルコム 松井 俊也 氏
「NICT の大規模言語モデルとその周辺」	(国研)情報通信研究機構 鳥澤 健太郎 氏

終了後、交流会を実施した。

ASIF 特別企画 第2回「組込みセキュリティ基礎」講座 配信

「組込みセキュリティ基礎」講座を配信した。

開催形態：オンラインビデオ配信 (vimeo)

配信期間：2023 年 5 月 23 日 (火) ～2023 年 7 月 31 日 (月)

参加者： 221 名

主催： 車載組込みシステムフォーラム

「組込みセキュリティ基礎」 (3 時間)

講師：名古屋大学 松原 豊 氏

#### 4 若手技術者の育成 (会則第 3 条 4 号関連)

##### (4-1) 若手技術者を集めた会を開催し、技術力の向上を図る

ET ロボコンクラブの活動を支援した。

具体的な活動内容、時間、場所等については参加者にて決定した。

##### 【勉強会】

開催回数	主な開催時間	開催形態または開催場所
24 回※月 2 回程度土日開催	13:00~18:00	東海エレクトロニクス(株) 会議室 貸し会議室 Cesky 栄・久屋大通 たくすぺ名古屋 B レンタルスペース・シス@名駅 ふれあい貸し会議室 伏見ダイア 名古屋伏見 Place823 ダイアパレス伏見 貸しスペース オンライン (Discord)

##### 【ET ロボコン 2023】

ET ロボコン 2023 アドバンストクラス出場 (リアル大会では 2 回目)。無事に走行できたが東海地区での成績は 5 位(5 チーム中)という結果だった。

##### 【参加人数】

9名

## 5 その他必要な事業（会則第3条5号関連）

### (5-1) 総会后特別講演

開催日： 2023年4月21日（金） 14:00～16:30  
開催形態：会場・オンライン（栄ガスビル5F ガスホール/Zoom）  
主催： 車載組込みシステムフォーラム

#### 【特別講演】

「自動車業界におけるCASE対応に向けた課題とリスクリング  
～保有人財のリスクリング～」  
愛三工業㈱ 福森 英夫 氏

終了後、交流会を実施した。

### (5-2) PR活動（他団体主催展示会等への出展、講演等）

本年度実施したPR活動はなし。

### (5-3) 他団体主催事業との共催、後援等

以下の催事を他団体と共同で主催した。

#### ■第12回全国組込み産業フォーラム

開催日：2023年10月27日（金） 10:00～17:00  
開催形態：会場・オンライン（ウインクあいち12階1203号室/Zoomウェビナー）  
主 催：組込みシステム産業振興機構  
車載組込みシステムフォーラム

全国組込み産業フォーラム：各地域団体の活動紹介

演 題：車載組込みシステムフォーラム（ASIF）の概要紹介

講演者：車載組込みシステムフォーラム 幹事 (株)サニー技研 乾 正樹 氏

全国組込み産業フォーラム：講演・セミナー

講演タイトル	講師
「自動車関連産業を取り巻く環境変化と新たなモビリティ産業の創出に向けた取組」	経済産業省 秋元 裕太 氏
「未来の社会を支えるデジタル基盤の整備」	(独)情報処理推進機構 平本 健二 氏
「社会課題解決に貢献するイノベーションの創出を目指して -産総研の概要・近況-」	(国研)産業技術総合研究所 辰巳 国昭 氏
「モビリティサービスを産み育てるために」	モビリティジャーナリスト 楠田 悦子 氏
「住民のQOL（生活の質）向上に貢献する地域のためのデマンド交通」	(株)アイシン 村井 亜耶 氏
「Osaka Metro における自動運転バスの社会実装に向けた取組み」	大阪市高速電気軌道(株) 柿本 恭志 氏
「OSAKA ファストパス ～データ連携による交通整流化」	西日本電信電話(株) 山田 裕基 氏

を通じて実現したい世界観～」
----------------

前日に関係者施設見学会（トヨタ産業技術記念館）、終了後に交流会を実施した。

以下の他団体主催事業を後援した。

■第25回 組込みシステム技術に関するサマーワークショップ (SWEST25)

主 催：組込みシステム技術に関するサマーワークショップ 実行委員会

後 援：車載組込みシステムフォーラム 他

開催日：2023年8月31日（木）～9月1日（金）

開催形態：会場（下呂温泉 水明館）・オンライン

■第7回自動車サイバーセキュリティ講座

主 催：(公社)自動車技術会

後 援：車載組込みシステムフォーラム 他

開催日：2023年9月27日（水）～29日（金）

開催形態：会場（イオンコンパス名古屋駅前桜通口会議室）・オンライン

■第11回自動車機能安全カンファレンス 2023 オンライン

主 催：(株)インプレス

後 援：車載組込みシステムフォーラム 他

開催日：2023年12月6日（水）～8日（金）

開催形態：オンライン

■第9回オートモーティブ・ソフトウェア・フロンティア 2024 オンライン

主 催：(株)インプレス

後 援：車載組込みシステムフォーラム 他

開催日：2024年2月20日（火）～22日（木）

開催形態：オンライン

(5-4) 講座開発SIG

J AMBEのMBD普及推進委員会にて広島地区でも取り組まれているMBD講座と共に名古屋大学で実施いただいているMBD講座についてのプロモーションに協力いただいて良好な関係での連携を構築出来ている。

## 車載組込みシステムフォーラム 2023年度収支決算【見込み】（案）

（期間：2023年4月1日～2024年3月31日）

## 収入の部

（単位：円）

科目	予算(a)	実績(b)	差額(b-a)	備考
<b>1. 入会金・会費</b>	5,747,500	5,791,500	44,000	
(1)入会金収入	121,000	220,000	99,000	4団体×55千円
(2)会費収入	5,626,500	5,571,500	▲ 55,000	100団体×55千円, 13個人×5.5千円
<b>2. 事業収入</b>	45,000	134,500	89,500	
(1)セミナー等収入	45,000	134,500	89,500	スキルアップセミナー:非会員分 計3回 応用技術セミナー:非会員分 計1回
(2)その他収入	0	0	0	
<b>3. その他収入</b>	0	92	92	
(1)その他収入	0	92	92	銀行預金利息
当期収入額計(A)	5,792,500	5,926,092	133,592	
前期繰越収支差額	5,647,711	5,647,711	0	前年度より繰越
収入合計(B)	11,440,211	11,573,803	133,592	

## 支出の部

科目	予算(a)	実績(b)	差額(a-b)	備考
<b>1. 事業費</b>	3,360,000	2,108,878	1,251,122	
(1)コミュニティ・運営事業費	300,000	247,880	52,120	webサイト更新管理費等
(2)調査・情報発信事業費	400,000	10,000	390,000	勉強会活動費
(3)セミナー企画・開催事業費	2,040,000	1,311,545	728,455	セミナー・フォーラム会場費・講師費、オンライン会議費等
(4)若手教育事業費	220,000	266,633	▲ 46,633	ETロボコン 機材購入、大会参加費等
(5)その他事業費	400,000	272,820	127,180	第12回全国組込み産業フォーラム会場費・講師費等
<b>2. 管理費</b>	3,955,000	3,840,297	114,703	
(1)事務委託費	2,855,000	2,921,750	▲ 66,750	当期収入の50%、ASIF九州事務委託分（九州収入の25%、中部九州の場合37.5%）
(2)会議費	100,000	105,000	▲ 5,000	交流会への講師・事務局参加費等
(3)通信費	20,000	12,652	7,348	会員への郵送等
(4)印刷費	10,000	6,410	3,590	チラシ印刷
(5)その他費用	700,000	618,890	81,110	振込手数料、事務局消費税（見込み）等
(6)Web管理運営費	50,000	27,335	22,665	サーバー維持管理費
(7)総会	220,000	148,260	71,740	会場費、特別講演講師費用
<b>3. 固定資産等取得支出</b>	0	0	0	
(1)固定資産等取得支出	0	0	0	
当期支出額計(C)	7,315,000	5,949,175	1,365,825	
当期収支差額(A) - (C)	-	▲ 23,083	-	
次期繰越収支差額(B) - (C)	-	5,624,628	-	次年度繰越

会計監査の結果、正確であることを確認し、これを承認しました。

2024年 6月 日

監事

監事

2024 年度車載組込みシステムフォーラム  
役員候補者名簿（案）

会長

名古屋大学 大学院情報学研究科 教授

高田 広章

副会長

(株)クレスコ テクノロジーソリューションコンサルティング  
テクニカルエバンジェリスト

井上 祐寛 新任

萩原エレクトロニクス(株)

エンジニアリングソリューション本部 プロフェッショナル

谷川 智行 新任

幹事

(株)アイシン 製品開発センター

電子開発本部 ソフトウェア基盤技術部 主席技術員

間瀬 順一 新任

アイシン・ソフトウェア(株) 先行開発部 主査

八幡 太郎 新任

(株)アドヴィックス ソフトウェア技術部 部長

加藤 和広

(株)ヴィッツ ソフトウェア開発事業領域 執行役員

服部 孝治

(株)SRA 中部事業部 開発部 マネージャ

竹地 勇輔

(株)デンソー 電子 PF ソフトウェア技術部 製品企画室 室長

中垣 良夫

(株)デンソークリエイト イオタ推進部 シニアマネージャ

北村 長

東海エレクトロニクス(株) 上級執行役員 技術本部 副本部長

檜木 省蔵

トヨタ自動車(株) 車両デジタル開発部 XILS 開発推進室 主査

城戸 正利 新任

(株)豊田自動織機 技術統括センター EC 開発部

小林 貢

ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)

コンサルティング事業部 シニア・コンサルタント

中武 俊典

(株)豆蔵 エンジニアリングソリューション事業部

技術コンサルティング部 主幹コンサルタント

稲垣 修

(株)RYODEN デバイスシステム事業本部 第三技術部 第二技術グループ

松村 保明

ルネサスエレクトロニクス(株) ソフトウェア&デジタルライゼーショングル  
ープ HPCソフトウェアソリューション統括部 ソフトウェアスタック

開発部 第四課 シニアプリンシパルソフトウェアエンジニア

大橋 太一 新任

監事

(株)サニー技研 取締役 ビジネス開発部 部長

乾 正樹 新任

(株)東海理化 エレクトロニクスビジネスセンター

設計基盤技術室 グループ長

廣瀬 文人 新任

事務局長

(公財)中部科学技術センター イノベーション創出支援室 室長

中島 敏夫

以上

## 車載組込みシステムフォーラム 2024 年度 事業計画 (案)

車載組込みシステムフォーラム(以下、ASIF)において、2024 年度(2024 年 4 月 18 日～2025 年 3 月 31 日)に実施を計画している事業は次の通り。

### 1. コミュニティ作り・運営 (会則第3条1号関連)

#### (1-1) 一般向けのウェブサイトの運営・保守

本フォーラム活動において、オープン情報として公開可能な情報は、本フォーラムの WEB サイトを通じて情報を発信する。また、このサイトの運営・保守を行なう。

#### (1-2) 会員向けのウェブサイトの運営・保守

会員の活動において開発成果物の管理サイトを運営および保守を行なう。

### 2. 調査・情報発信 (会則第3条2号関連)

#### (2-1) 勉強会活動

(ASIF 中部)

年間2 ラウンド (第1 ラウンド (6・7・8月) 第2 ラウンド (11・12・1月)) 実施する。

【開催テーマ及びリーダー企業 (順不同)】全12 テーマ

開催テーマ	リーダー企業
CAN/CAN FD 通信仕様	(株)アイシン
MISRA-C 2012	アイシン・ソフトウェア(株)
モデルベース開発(MATLAB)	(株)ヴィッツ
アジャイル開発 (スクラム)	(株)デンソー
車載開発プロセス(Automotive SPICE v4.0 を活用したアセスメントのノウハウ)	ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)
クラシック AUTOSAR	(株)豊田自動織機
車載セキュリティ(ISO21434 概要)	(株)デンソー
Python を用いたディープラーニング	(株)クレスコ
クラウドで動かすA I (生成AI)	(株)クレスコ
ラズベリーパイで動かすエッジA I	(株)クレスコ
コンテナ技術 (Docker)	(株)クレスコ
OSS と SBOM 活用	(株)東海理化

(ASIF 九州)

参加企業減少の為、ASIF 九州としての活動は2023 年度をもって終了とし、ASIF 本体側の活動に集約する。(アイシン/日本電気通信システム/コア/アイシン・ソフトウェア)

### 3. セミナー企画・開催（会則第3条3号関連）

#### (3-1) スキルアップセミナーの開催

車載開発初級技術者向けの自動車技術の基礎知識に関するセミナーを企画・運営する。

#### (3-2) 応用技術セミナーの開催

車載開発上級技術者向けに最新技術や、欧州など海外動向に関するセミナーおよび他業界技術等に関する教育セミナーを企画・運営する。

#### (3-3) PR セミナーの開催

会員が企画するプロモーションセミナーを開催し、会員間の交流や情報提供の場を設ける。

#### (3-4) フォーラムの開催

2024年1月に開催した車載組込みシステムフォーラム2024と同様の車載開発の中心である中部地域の利点を活かした最新技術や業界最新動向の内容でフォーラムを開催する。

### 4. 若手技術者の育成（会則第3条4号関連）

#### (4-1) 若手技術者を集めた会を開催し、技術力の向上を図る

ETロボコンクラブを支援する。

以下の内容で活動予定

具体的な活動内容、時間、場所等については参加者にて決定する。

#### 【勉強会】

開催回数	主な開催時間	開催形態
24回※月2回程度土日開催	13:00~18:00	集合9割、オンライン1割

#### 【ETロボコン2024】

ETロボコン2024アドバンストクラスへ出場し、完走・難所クリアを目標とする。

### 5. その他必要な事業（会則第3条5号関連）

#### (5-1) 総会後の特別講演

総会開催後、特別講演を実施する。

#### (5-2) PR活動（他団体主催展示会への出展、講演）

必要に応じ実施する。

#### (5-3) 他団体主催事業との共催、後援等

必要に応じ実施する。

**(5-4) 講座開発SIG**

MBD推進センターのMBD普及推進委員会で検討を進められている教育の全国展開について連携させていただき、支援していく。(詳細計画が分かった時点でASIF側にお知らせする)

## 車載組込みシステムフォーラム 2024年度収支予算（案）

（期間：2024年4月1日～2025年3月31日）

### 収入の部

（単位：円）

科目	2023年度予算(a)	2024年度予算(b)	増減(b-a)	備考
<b>1. 入会金・会費</b>	<b>5,747,500</b>	<b>5,692,500</b>	<b>▲ 55,000</b>	
(1)入会金収入	121,000	121,000	0	2社×55千円, 2個人×5.5千円
(2)会費収入	5,626,500	5,571,500	▲ 55,000	100団体×55千円, 13個人×5.5千円
<b>2. 事業収入</b>	<b>45,000</b>	<b>45,000</b>	<b>0</b>	
(1)セミナー、フォーラム参加費収入	45,000	45,000	0	スキルアップ, 応用技術セミナー：非会員10名×3千円 ※5回分 ASIFフォーラム2024：非会員2名×5千円, 優待非会員 2名×2.5千円
(2)その他収入	0	0	0	
<b>3. その他収入</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
(1)その他収入	0	0	0	
当期収入額計(A)	5,792,500	5,737,500	▲ 55,000	
前期繰越収支差額	5,647,711	5,624,628	▲ 23,083	前年度より繰越
収入合計(B)	11,440,211	11,362,128	▲ 78,083	

### 支出の部

科目	2023年度予算(a)	2024年度予算(b)	増減(b-a)	備考
<b>1. 事業費</b>	<b>3,360,000</b>	<b>3,290,000</b>	<b>▲ 70,000</b>	
(1)コミュニティ・運営事業費	300,000	300,000	0	webサイト更新管理費等
(2)調査・情報発信事業費	400,000	400,000	0	勉強会活動費、勉強会会場費等
(3)セミナー企画・開催事業費	2,040,000	2,220,000	180,000	・スキルアップ, 応用技術セミナー 計5回分 (会場@120千円×5回、講師@40千円×15名) ・ASIFフォーラム2025 (会場@310千円、講師@60千円×4名) ・オンライン会議費 (Zoom@25千円×6回) ・ハイブリッド技術料 (@100千円×3回)
(4)若手教育事業費	220,000	220,000	0	ETロボコン：消耗品、会場費、大会参加費等
(5)その他事業費	400,000	150,000	▲ 250,000	他団体との共催に係る会場費、講師費等
<b>2. 管理費</b>	<b>3,955,000</b>	<b>3,988,750</b>	<b>33,750</b>	
(1)事務委託費	2,855,000	2,868,750	13,750	当期収入の50%
(2)会議費	100,000	120,000	20,000	交流会への講師・事務局参加費等
(3)通信費	20,000	20,000	0	会員への郵送等
(4)印刷費	10,000	10,000	0	チラシ印刷等
(5)その他費用	700,000	700,000	0	幹事会会場費、振込手数料等、事務局消費税等
(6)Web管理運営費	50,000	50,000	0	サーバー維持管理費
(7)総会	220,000	220,000	0	
<b>3. 固定資産等取得支出</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
(1)固定資産等取得支出	0	0	0	
当期支出額計(C)	7,315,000	7,278,750	▲ 36,250	
当期収支差額(A) - (C)	▲ 1,522,500	▲ 1,541,250	▲ 18,750	
次期繰越収支差額(B) - (C)	4,125,211	4,083,378	▲ 41,833	次年度繰越